

## はしがき

独立行政法人水産総合研究センターの中央水産研究所図書資料館が所蔵する古文書は昭和 24～29（1949～1954）年度に水産庁が日本常民文化研究所に委託して行った「漁業制度資料保存事業」によって収集されたものである。通称「漁業制度資料」と呼ばれているこれらの古文書資料は近世から近現代に至る漁業制度や漁村の生活並びに漁業の実態を伝える貴重な文献です。この貴重な記録遺産を歴史研究などの社会的利用に供するため、神奈川大学日本常民文化研究所と協力して平成 7（1995）年度から整理を行い、平成 13（2001）年度からその目録を順次刊行し、これまでに 9 冊の目録を発行すると同時に、当研究所のホームページでも公開しております。

この報告書は平成 23（2011）年度に行った「漁業制度資料」整理業務のうち鹿児島県関連史料について目録として作成したものです。既に平成 18 年 3 月に刊行した「中央水産研究所所蔵古文書（漁業制度資料）の概要－全 100 資料群の概要と収集・整理の経過」も合わせてご覧いただければ幸いです。この目録を参考にして多くの方々に「漁業制度資料」を有効にご活用いただくことを期待します。

平成 24 年 12 月

独立行政法人水産総合研究センター

中央水産研究所長 馬場徳寿